2026年８月14日

各　位

会　社　名　　アジアクエスト株式会社
代表者名　　代表取締役会長 CEO　桃井　純
（コード番号：4261　　東証グロース）
問合せ先　　取締役管理本部長　　外谷　悠一郎
（TEL 03-6261-2701）

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、2026年２月13日に公表した2026年12月期（2026年１月１日～2026年12月31日）の通期連結業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

１．当期の連結業績予想数値の修正（2026年１月１日～2026年12月31日）

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	１株当たり連結当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円　銭
前回発表予想（Ａ）	6,252	543	535	317	214.82
今回修正予想（Ｂ）	5,323	200	199	99	67.28
増減額（Ｂ－Ａ）	△929	△342	△336	△217	―
増減率（　％　）	△14.86	△63.06	△62.84	△68.68	―
（参考）前期連結実績（2025年12月期）	4,920	439	447	290	197.43

２．修正の理由

2026年12月期において、デジタルトランスフォーメーションの流れは引き続き強く、全般的には堅調な市場環境が継続しております。一方で、近年の急速なAIの進化を背景にエンジニア等の採用を一時的に抑制し、採用要件の見直しを行ったこともあり、第２四半期末におけるエンジニア数が当初想定よりも16名減少いたしました。また、開発の完了や機能充足による規模縮小等に伴い大口案件の一部が終了・縮小したことによる売上減少影響（上半期で前年同期比約310百万円減少）があり、その代替となる大口案件の開始時期遅れが発生したこと等により第２四半期の稼働率が70%台まで低下いたしました。現状の受注や営業中案件の状況を踏まえると第３四半期や第４四半期については80%以上までの稼働率の回復を見込んでおりますが、売上高はエンジニアの稼働に比例するため、当初想定よりも減少が見込まれます。このような影響を受け、通期連結業績予想につきましては、売上高予想を前回発表予想比929百万円減少の5,323百万円へと修正いたします。

また、各段階利益につきましては、主に上記売上高の減少影響をエンジニア数が当初想定比減少したことによる労務費、採用費やその他変動費等の減少影響のみではカバーできないことから、前回発表予想を下回る見込みであります。

※上記に記載しました業績予想数値は、本資料の発表時現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。今後、業績予想等の修正が必要になった場合には速やかに公表いたします。

以上